じゅんぷう広報誌（季刊）

えがお

第15号
平成23年
12月1日発行

発行元
（福）堀川健康会
介護老人保健施設
じゅんぷう広報委員会
平成20年6月1日創刊

春風駘蕩～風の便り～

紅葉の名残を惜しむ暇もなく、今年も残すところ、あと僅かとなりました。

晴天に爽やかであった秋の透明な風が冷気を増し、来るべき厳冬への備えをせわしなく促しているかのようです。

例年、寒い時期になり、このように空気が乾燥してまいりますと、私たち施設職員はインフルエンザをはじめとする感染症の予防のため、その対策に精を出さねばなりません。

また、特に女性の皆様はお詳しいかと存じますが、皮膚の乾燥から肌が傷つきやすくなるために、入念なスキンケアが欠かせない時季でもあります。

かく云う私も例外ではなく、近年では乾燥肌に伴う身体の痒みに悩まされております。

特に若い頃からお風呂では、毎日、石鹸で全身をゴシゴシと擦るのを慣わしとしていたもので、昨年の冬などは大変辛い思いを致しました（石鹸洗いは控えめにしましょう）。

皆様もこの冬、お肌の手入れにも抜かりなく、どうか気持ちの良い新年をお迎え下さい。

施設長　吉田巌

職員紹介

今回は三階フロアの元気で明るい三名を紹介させて頂きます！

☆小竹里沙（写真右）
声の高さは誰にも負けない。いつもテキパキ動いて気付きも多いハッスルガール。現在パン作りに夢中。

☆西村由美（写真中央）
三階職員のお姉さん的存在。個性ある感性で存在感あり。

☆酒井美智留（写真左）
じゅんぷうのマドンナ？いつもご利用者様と笑顔で話し、人気を独占！

相談室よりこんにちは

長寿の国「日本」

日本人の平均寿命は八三歳で世界一を誇っています。これは大変喜ばしいことです。

当施設でも、平成二十三年九月十四日、ご入所中の二名のご利用者様が、京都府、京都市より長寿のお祝い申しを受けられました。心よりお祝い申し上げます。

いつまでも元気に年齢を重ねていただき、「普段どおりの暮らし」ができるように、老人保健施設の持つリハビリ機能や身体状態の評価機能を有効にご利用いただければと思います。

ここで少し豆知識ですが・・・

※都道府県の中で百歳以上の高齢者比率（人口十万人あたり）のベスト五はどこでしょうか。

結果は・・・一位　島根県：七五．七人
二位　高知県：六七．六人
三位　沖縄県：六六．四人
四位　山口県、五位　鹿児島県と続きます。
ちなみにワースト五ですが、一位　埼玉県、二位　愛知県、三位　千葉県、四位　神奈川県、五位　茨城県となっています。（平成二十三年十月　厚生労働省調べ）

交流会のご案内

この度、じゅんぷう施設とご家族様、そして地域の皆様方との交流会を開催させて頂くこととなりましたのでご案内申し上げます。

◎日時
平成二十四年一月十二日
（午後一時三十分～午後三時）
◎会場
じゅんぷう六階　大会議室
◎内容
＊健康講座「認知症について」
＊認知力向上トレーニング
申し込み締切日：平成二十四年一月五日（木）

たくさんのご参加を心よりお待ちしております。

行事委員会（年忘れ会）

今年も残す所あとわずかとなりました。

そこで行事委員会は十二月二十四日に「年忘れ会」と題し一年を締めくくる会を行なう事になりました。

各階で職員による出し物や職員からの御利用者様への素敵なプレゼントを御用意しています。

また、今年は御家族様にも御参加頂けるよう、お声をかけさせて頂いております。

寒さが増す中、風邪が流行ってきておりますので、お身体等壊さぬよう十分お気をつけくださいませ。

行事委員会一同

通所リハビリの取り組み

今年は気候が暖かかったせいか紅葉が色づくのも少し遅かったようです。

宝ケ池国際会館へ紅葉狩りに出かけました。

デイケアでは外出の時間もリハビリの機会の一つと捉え積極的に取り組んでいきたいと考えております。

ご利用者俳句・川柳

矢昼や

油の垂たる

換気扇

デイケアご利用者

朝目覚め

窓の露見て

寒さ知り

入所四階ご利用者

アンケートのお礼とご報告

本年も押し詰まってまいりました。

皆様いかがおすごしですか。

先般は、ご多用の中、広報誌・ホームページについてのアンケートへの回答につきましてご協力を賜り、誠にありがとうございました。

皆様のおかげで、貴重なご意見がたくさん集まりましたこと、重ねてお礼を申し上げます。

今回のアンケートの結果を、今後の広報誌作成、並びにホームページの運営に活かしてまいります。

取り急ぎ、お礼とご報告までとさせて頂きます。

今後とも、宜しくお願い申し上げます。

じゅんぷうHP
http://www.junepooh.com/